

ref 3

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-216106  
(P2001-216106A)

(43) 公開日 平成13年8月10日 (2001.8.10)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テームト* (参考)
G 0 6 F 3/12		G 0 6 F 3/12	A 2 C 0 6 1
B 4 1 J 29/38		B 4 1 J 29/38	Z 5 B 0 2 1
G 0 6 F 13/00	3 5 4	G 0 6 F 13/00	3 5 4 D 5 B 0 8 9
H 0 4 M 11/00	3 0 2	H 0 4 M 11/00	3 0 2 5 K 1 0 1

審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-26334 (P2000-26334)

(22) 出願日 平成12年2月3日 (2000.2.3)

(71) 出願人 500477698

日本テクノ・ラボ株式会社  
東京都中央区日本橋大伝馬町10-6

(72) 発明者 松村 泳成

神奈川県座間市西栗原2丁目4番43号

(74) 代理人 100087550

弁理士 梅村 莞爾

Fターム(参考) 2C061 AP01 HQ12 HR07

5B021 CC04 DD20 EE04 PP08

5B089 GA12 GA13 GA21 HA10 JA32

JB02 JB03 KB04 KB06 LB12  
LB14

5K101 KK20 MM07 NN01 NN19 NN48

(54) 【発明の名称】 デジタル情報広域印刷システム、デジタル情報広域印刷方法およびデジタル情報広域印刷課金方法。

(57) 【要約】

【課題】 従来の情報伝達手段においては、情報を送信するインターネット端末と、その情報を受信するインターネット端末とを必要とするため、送信を受けたい第三者は、その情報を受信するインターネット端末、特にパソコン端末用プリンターのある場所でしかその情報を受けることができないという欠点があった。

【解決手段】 本発明は、情報を送信する情報提供機関からのデジタルデータを、ドキュメントサーバーの空き容量に一時保管をすると共に、ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおいて、ドキュメントサーバーに保管されているデジタルデータのうち必要な部分を出力して、印刷したり、あるいはインターネット情報受信端末の画面で見ることのできるデジタル情報広域印刷システムを提供するとともに、料金徴収用機器と連動して入金を確認した後に目的の情報を、インターネット情報受信端末の画面で開示したり、印刷することのできるデジタル情報広域印刷方法とデジタル情報広域印刷課金方法を提供するものである。

BEST AVAILABLE COPY

## 1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット端末と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、該サーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報広域印刷システム。

【請求項2】 前記インターネット端末は、デジタルデータの入力機能と出力機能とを有するインターネット機器であることを特徴とする請求項1記載のデジタル情報広域印刷システム。

【請求項3】 前記ドキュメントサーバーは、前記インターネット端末から送信されたデジタルデータを受信して保管すると共に、該サーバーと接続する複数のプリントステーションのサービス端末にその情報を送信する機能を有していることを特徴とする請求項1～2記載のデジタル情報広域印刷システム。

【請求項4】 前記プリントステーション端末は、ドキュメントサーバーに送られたデータを出力指示するIPアドレス付きサービス端末と、該端末から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を入金する料金徴収用機器とから構成されることを特徴とする請求項1～3記載のデジタル情報広域印刷システム。

【請求項5】 前記料金徴収用機器は、コイン、紙幣、クレジットカード、電子マネーカード、プリペイドカード受領読取機の少なくとも1種であることを特徴とする請求項1～3記載のデジタル情報広域印刷システム。

【請求項6】 インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末にて必要なデジタルデータを画面表示したり、該サービス端末に連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷方法。

【請求項7】 インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末から必要データを指定した後、該サービス端末と印刷機とに連動する料金徴収用機器に指定金額を入金して、指定したデータを画面表示したり、印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷課金方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、情報発信者より発信されたデジタルデータを、そのデータを要望する第三者が、第三者の位置する近くのプリントステーションにおいて、必要なデータを選択して印刷することができるデジタル情報広域印刷システムに関し、更に詳しくは、情報発信者から発信された情報をドキュメントサーバーに蓄積すると共に、第三者は、プリントステーションに

## 2

において該ドキュメントサーバーとインターネット接続されているIPアドレス付きサービス端末を利用して、送付されたデジタルデータを出力できるデジタル情報広域印刷方法と、その出力時に指定金額を料金徴収用機器に入金することにより印刷可能とするデジタル情報広域印刷課金方法である。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、企業、官庁、一般家庭等でインターネット端末を利用して入力された情報を第三者に伝える手段としては、自己のパソコン、携帯電話等のインターネット端末からプロバイダを介して、第三者のインターネット端末でその送信された情報を開示する方法がとられている。

【0003】 この場合、送信された情報は電話回線、あるいは無線を利用して瞬時に情報が送付されることから近年、このインターネット通信を相互に利用する利用客が増加している。

【0004】 あるいは前記のインターネット端末で入力された情報をフロッピーデスクにおとし、そのフロッピーを相手先の第三者に送付して他のインターネット端末で情報を開示する手段もあるが、この場合、入力した情報を確実に送付するという利点を有するものの郵送時間がかかりすぎるという欠点があった。

## 【0005】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら従来の情報伝達手段においては、情報を送信するインターネット端末と、その情報を受信するインターネット端末とを必要とするため、送信を受けたい第三者は、その情報を受信するインターネット端末、特にパソコン端末用プリンターのある場所でしかその情報を受けることができないという欠点があった。

【0006】 また出先で地図やある程度のメッセージを見ることができる手段として、電話回路や無線を利用した携帯電話や、乗用車等に設置されているカー・ナビゲーションが知られ、特に携帯電話はその利便性から近年多くの人々に利用されている。

【0007】 しかしながら携帯電話の場合は、受信できる容量に機構上の制限があることから、写真画像単独か、文字メッセージでも2000文字、あるいは3000文字内という制限された範囲の表示しかできず、多くの情報を出先で入手することはできなかった。

【0008】 さらにデジタルデータとしての新聞記事、雑誌文章、写真並びに説明文、小説・詩等の文芸文章、ビデオ等は配信は可能でも、著作権上の制限や、その情報に見合う費用の回収手段が無いことから、現在は各々単独に発行されているのが現状である。

【0009】 例えば新聞記事を見る手段としては、印刷された新聞紙を契約配達、あるいは売店で購入するのが一般的である。また近年、各新聞社のホームページに掲示された記事内容をインターネット端末で印刷すること

ができるが、この場合は、利用代金は電話回線料、利用料を含んで契約業者に支払うため、その場で使用料金がいくらかを知ることができなかった。

【0010】また雑誌文章、小説・詩等の文芸誌、評論、学术论文、写真集（写真並びに説明文）等は、著作権上の問題もあり、殆どが単行本として市場にだされ、例えば雑誌中や学术论文の内容を個別に見たり、印刷する手段はなかった。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は、情報を送信する情報提供機関からのデジタルデータを、ドキュメントサーバーの空き容量に一時保管をすると共に、ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおいて、ドキュメントサーバーに保管されているデジタルデータのうち必要な部分を出力して、印刷したり、あるいはサービス端末の画面で見ることのできるデジタル情報広域印刷システムを提供するものである。

【0012】すなわち本発明の第1は、インターネット端末と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、該サーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報広域印刷システムである。

【0013】本発明の第2は、前記インターネット端末は、デジタルデータの入力機能と出力機能とを有するインターネット機器であることを特徴とする請求項1記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【0014】本発明の第3は、前記ドキュメントサーバーは、前記インターネット端末から送信されたデジタルデータを受信して保管すると共に、該サーバーと接続する複数のプリントステーションのサービス端末にその情報を送信する機能を有していることを特徴とする請求項1～2記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【0015】本発明の第4は、前記プリントステーション端末は、ドキュメントサーバーに送られたデータを出力指示するIPアドレス付きサービス端末と、該端末から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を入金する料金徴収用機器とから構成されることを特徴とする請求項1～3記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【0016】本発明の第5は、前記料金徴収用機器は、コイン投入器、各種カード類読取装置連動徴集機の少なくとも1種であることを特徴とする請求項1～3記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【0017】本発明の第5は、インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末にて必要なデジタルデータを画面表示したり、該サービス端末に連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情

報広域印刷方法である。

【0018】本発明の第6は、インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末から必要データを指定した後、該サービス端末と印刷機とに連動する料金徴収用機器に指定金額を入金して、指定したデータを画面表示したり、印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷課金方法である。

【0019】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の実施の形態を示す概略図である。本発明のシステムは、特定の情報機関、一般企業や一般家庭から送信者側インターネット端末10でデジタルデータを、一旦、文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40の空き容量に送信・保管して、さらにこのドキュメントサーバーとインターネット3接続されているプリントステーション50のIPアドレス付きサービス端末（以下、インターネット情報受信端末6という）から、このドキュメントサーバーの空き容量に保管されているデジタルデータを呼出し、必要な部分の印刷を簡易に行なったり、あるいはインターネット情報受信端末6画面上で見ることができる新規なシステムである。

【0020】送信側インターネット端末10は、デジタルデータを入力、あるいは出力できるコンピュータやiモードの携帯電話等である。これらに該当するものとして企業、SOHO、公共団体、個人のコンピュータ、携帯コンピュータであり、送信したいデジタルデータをインターネット端末から、特定機関のドキュメントサーバーのファイルに送信して保管する。

【0021】この場合、送信できるデジタル情報としては、新聞記事、雑誌文章、学术论文、写真並びに説明文、小説・詩等の文芸文章等であり、これらのデータは、ジャンル別、個別内容毎に区分けして送信する。

【0022】例えば新聞記事の場合は、政治面、経済面、国内面、海外面というようなジャンルに分類し、さらにこれらに関する該当記事を項目ごとに分け、記事を欲する利用客は支払金額を入金することによってインターネット情報受信端末画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

【0023】また雑誌文章、学术论文、写真並びに説明文、小説・詩等の文芸文章の場合は、著者別、ジャンル別、論文別、内容別等、项目的にインターネット情報受信端末画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

【0024】送信されたこれらのデジタルデータは、送信者である情報発信企業等とプロバイダ契約してある文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40に送信されて、保管される。

【0025】さらに該ドキュメントサーバー2とインタ

10

20

30

40

50

## 5

ネット接続されている1以上のプリントステーション(50-55)に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20、21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報受信端末6の画面上で検索でき、料金徴収用機器であるコイン投入器8に入金して受領が確認した時点で、画面上での検索や印刷指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

【0026】この場合料金徴収用機器8としては、前記インターネット情報受信端末6の画面上で指定された金額を投入するコイン読取機、紙幣読取機、クレジットカード読取機、ICカードであるビットキャッシュ読取機、プリペイドカード受領読取機のような各種カード類読取装置であり、該読取機をインターネット情報受信端末6に装備してインターネット3を介してこれらのカードの認証を行い、印刷終了後に課金すればよい。さらに安全を期するには、カード番号の暗証番号を入力させることで、カード所有者の身元を確認して認証しても良い。

【0027】あるいは、小金を持っていない顧客には、プリントステーションを設置している店舗の店員が現金と引き換えに目的の印刷物を渡しても良いし、あるいは予め契約している顧客(団体客、個人客)には、月末の一括課金(請求)をするようインターネット情報受信端末6で操作できるようにしている。

【0028】以下、実施例を参照に本発明を、詳細に説明する。

## 【0029】

【実施例1】W新聞社は、図1に見られるように自社で発行する新聞記事を政治面、経済面、国内面、外国面等の分野別に加工して、プロバイダ20を介して自社と契約したA社の文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40に加工データを送信して保管すると共に、さらに別なプロバイダ21を介して接続するF会社の全国チェーンストア内に設けたプリントステーション50を構成するインターネット情報受信端末6に、図2a、図2bに見られるようなインデックス表示をタッチパネル形式で表示して、そのデータを要望する第三者Dがインデックス表示の中から、必要なデータを検索して入手できる。

【0030】この場合前記第三者は、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を図2c受ける構成にしておけば、画面表示のみを欲する場合には図2dに示すように表示時間、記事使用料と端末使用料金を示して、インターネット情報受信端末6に連動するコイン投入器8に指定料金を投入させる。

【0031】前記インターネット情報受信端末6は、コ

## 6

イン投入器8に指定された金額が入金されたことを確認した後、プロバイダ21を介してドキュメントサーバー40内に保管された指定記事を呼出す機構を有し、指定された表示時間が過ぎると自動的に表示を止めるようソフト化している。

【0032】一方、印刷を希望する場合は、図2eに示すように印刷枚数、記事使用料と端末使用料金を示して、インターネット情報受信端末6に連動するコイン投入器8に指定料金を投入させる。

10 【0033】指定枚数の印刷が印刷機7でなされた後は、自動的にインターネット情報受信端末6画面表示を止めるようソフト化している。

【0034】このほかの実施の形態として、前記のコイン投入器8の代わりにクレジットカード、ICカードであるビットキャッシュ、プリペイドカードを使用する場合には、これらのカードを読みこむ装置をインターネット情報受信端末6に装備してインターネット3を介してこれらのカードの認証を行い、画面開示や印刷終了後に課金すればよい。さらに安全を期するには、カード番号の暗証番号を入力させることで、カード所有者の身元を確認して認証しても良い。

## 【0035】

【実施例2】X雑誌出版会社は、自社で出版する週刊誌、あるいは月刊誌の記事を政治面、経済面、国内面、外国面等の分野別に加工して、プロバイダ20を介して自社と契約したB社の文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー41に加工データを送信して保管すると共に、さらに別なプロバイダ21を介して接続するG会社の全国チェーンストア内に設けたプリントステーション51を構成するインターネット情報受信端末6に、図3に見られるようなインデックス表示をタッチパネル形式で表示して、そのデータを要望する第三者Dがインデックス表示の中から、必要なデータを検索して入手できる。

【0036】この場合前記第三者は、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入手できる。

【0037】支払い手続きも実施例1と同様にコイン投入器で指定された料金を入金しても良いし、カード類を使用しても良い。

## 【0038】

【実施例3】小説や詩歌等の文芸誌を発行するY会社は、自社で出版する小説や詩歌毎の分野、さらに著者別、作品毎の別に加工して、プロバイダ20を介して自社と契約したC社の文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー42に加工データを送信して保管すると共に、さらに別なプロバイダ21を介して接続する

H会社の全国チェーンストア内に設けたプリントステーション52を構成するインターネット情報受信端末6に、図4に見られるようなインデックス表示をタッチパネル形式で表示して、そのデータを要望する第三者Dがインデックス表示の中から、必要なデータを検索して入手できる。

【0039】この場合前記第三者は、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入手

【0040】支払い手続きも実施例1と同様にコイン投入器で指定された料金を入金しても良いし、カード類を使用しても良い。

【0041】

【実施例4】写真集を発行するZ会社は、自社で出版する写真集を風景、人物等の分野別、さらに著者別、作品毎の別に加工して、プロバイダ20を介して自社と契約したD社の文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー43に加工データを送信して保管すると共に、さらに別なプロバイダ21を介して接続するH会社の全国チェーンストア内に設けたプリントステーション52を構成するインターネット情報受信端末6に、図5に見られるようなインデックス表示をタッチパネル形式で表示して、そのデータを要望する第三者Dがインデックス表示の中から、必要なデータを検索して入手できる。

【0042】この場合前記第三者は、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入手

【0043】支払い手続きも実施例1と同様にコイン投入器で指定された料金を入金しても良いし、カード類を使用しても良い。

【0044】

【発明の効果】本発明は、インターネット端末のプリンターを準備しなければ、所望のデータを第三者のインターネット端末画面での表示や、あるいは印刷物として出力できなかったシステムを、第三者がインターネット端末を所持することなく目的の新聞や雑誌記事、学術論文、写真集等を、第三者の近くのプリントステーションに赴いて印刷、あるいはサービス端末画面上で目的のデータを入手することのできるようにした新規なデジタル情報広域印刷システム及びデジタル情報広域印刷方法である。

【0045】本発明は、また必要な情報のみ選択して入手でき、その分の費用を料金徴収用機器に入金すれば目

的のデータを安価に入手できる他、不必要なデータを合わせて入手することがないため保管上のメリットを有するものである。

【0046】またこのシステムは、料金徴収用機器としてコイン投入器の他、各種カード類読取装置連動徴集機を使用するほかに、得意先の法人客や個人客のために使用後に使用料金を現金で支払ったり、月末に一括請求できるようにサービス端末であるインターネット情報受信端末に請求書ソフトを持たせているため、第三者は好みの支払い方法を選ぶことができるほか、デジタルデータ発信者側としても支払いを確認することによってそのデータを送信するためデータの保管を安全にできる上、データ使用の都度の入金額をコンピュータ管理できるため経理上の管理が容易にできるメリットを有する。

【0047】さらにデジタルデータ発信者側は、自己のインターネット端末で使用されているデータの使用頻度を確認できるため、その使用頻度に合わせて送信のデジタル情報を変えることも当然に可能であるほか、第三者からインターネット、Fax、電話等により要望された新規のデータを新たに送信することもできるメリットを有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態におけるデジタル情報広域印刷システムを示す全体構成図である。

【図2】本発明実施例1における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図3】本発明実施例2における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

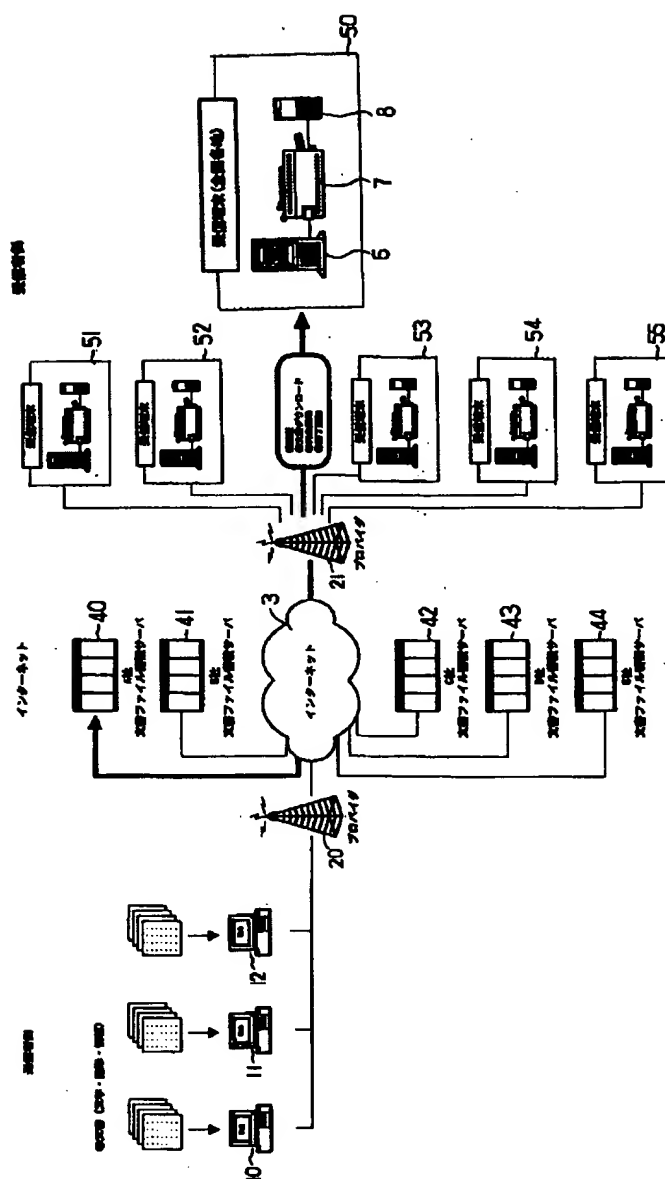
【図4】本発明実施例3における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図5】本発明実施例4における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【符号の説明】

- 10・・・情報送信者用インターネット端末A
- 11・・・情報送信者用インターネット端末B
- 12・・・情報送信者用インターネット端末C
- 20・・・プロバイダ
- 21・・・プロバイダ
- 3・・・インターネット
- 40・・・A社ドキュメントサーバー
- 41・・・B社ドキュメントサーバー
- 42・・・C社ドキュメントサーバー
- 43・・・D社ドキュメントサーバー
- 44・・・E社ドキュメントサーバー
- 50-55・・・プリントステーション
- 6・・・インターネット情報受信端末
- 7・・・印刷機
- 8・・・料金徴収用機器

【図 1】



【図2】

図2 a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する分野を選択して下さい

1. 政治面	2. 経済面
3. 国内面	4. 海外面
5. スポーツ面	6. 地域面
7. その他	

図2 b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

貴方の希望する記事は何ですか。  
該当する記事を選択して下さい。

1. 国会情報	2. 与党動静
3. 野党動静	4. 地方動静
5. 外国首脳動向	6. その他

図2 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択3

選択された記事の出力形式は、

1. 画面表示	2. 印刷
---------	-------

図2 d

## ④画面表示・印刷表示ドキュメント選択4

料金明細表示

1. 表示時間	5分
2. データ使用料	100円
3. 装置使用料	30円
4. 消費税	7円
合計	137円

です。コインを投入して下さい。

図2 e

## ⑤画面表示・印刷表示ドキュメント選択5

印刷したい枚数と用紙の大きさを  
選択して下さい。

1. 印刷枚数	1枚
2. データ使用料	100円
3. 装置使用料	40円
4. 消費税	7円
合計	147円

です。コインを投入して下さい。

【図3】

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する分野を選択して下さい

1. 政治面	2. 経済面
3. 国内面	4. 海外面
5. スポーツ面	6. 地域面
7. その他	

【図4】

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する分野を選択して下さい

1. 小説部門	2. 詩部門
3. 和歌部門	4. 書部門
5. 絵画部門	6. その他

【図5】

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する分野を選択して下さい

1. 風景写真	2. 人物写真
3. 動物写真	4. 船舶写真
5. 花卉写真	6. 遺跡写真
7. その他	

## 【手続補正書】

【提出日】平成12年4月20日（2000. 4. 20）

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項5】前記料金徴収用機器は、コイン、紙幣、クレジットカード、電子マネーカード、プリペイドカード受領読取機の少なくとも1種であることを特徴とする請求項1～4記載のデジタル情報広域印刷システム。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項7】インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、

ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末から必要データを指定した後、該サービス端末と印刷機とに連動する料金徴収用機器に指定金額を入金して、指定したデータを画面表示したり、印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷課金方法。

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正内容】

【0002】

【従来の技術】従来、企業、官庁、一般家庭等でインターネット端末を利用して入力された情報を第三者に伝える手段としては、自己のパソコン、携帯電話等のインターネット端末からプロバイダを介して、第三者のインターネット端末でその送信された情報を開示する方法がとられている。

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正内容】

【0016】本発明の第5は、前記料金徴収用機器は、コイン投入器、各種カード類読取装置連動徴集機の少なくとも1種であることを特徴とする請求項1～4記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正内容】

【0017】本発明の第6は、インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末にて必要なデジタルデータを画面表示したり、該サービス端末に連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷方法である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正内容】

【0018】本発明の第7は、インターネット端末からのデジタルデータをドキュメントサーバーに送付すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末から必要データを指定した後、該サービス端末と印刷機とに連動する料金徴収用機器に指定金額を入金して、指定したデータを画面表示したり、印刷することを特徴とするデジタル情報広域印刷課金方法である。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正内容】

【0019】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の実施の形態を示す概略図である。本発明のシステムは、特定の情報機関、一般企業や一般家庭から送信者側インターネット端末10でデジタルデータを、一旦、文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40の空き容量に送信・保管して、さらにこのドキュメントサーバーとインターネット3接続されているプリントステーション50のIPアドレス付きサービス端末（以下、インターネット情報受信端末6という）から、このドキュメントサーバーの空き容量に保管されているデジタルデータを読み出し、必要な部分の印刷を簡易に行なったり、あるいはイ

ンターネット情報受信端末6画面上で見ることができる新規なシステムである。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正内容】

【0025】さらに該ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーション（50-55）に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20、21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報受信端末6の画面上で検索でき、料金徴収用機器であるコイン投入器8に入金して受領が確認した時点で、画面上での検索や印刷指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正内容】

【0026】この場合料金徴収用機器8としては、前記インターネット情報受信端末6の画面上で指定された金額を投入するコイン読取機、紙幣読取機、クレジットカード読取機、ICカードであるビットキャッシュ読取機、プリペイドカード受領読取機のような各種カード類読取装置であり、該読取機をインターネット情報受信端末6に装備してインターネット3を介してこれらのカードの認証を行い、印刷終了後に課金すればよい。さらに安全を期するには、カード番号の暗証番号を入力させることで、カード所有者の身元を確認して認証しても良い。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正内容】

【0030】この場合前記第三者Dは、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘してその記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を図2cに示される構成にしておけば、画面表示のみを欲する場合には図2dに示される表示時間、記事使用料と端末使用料金を見て、インターネット情報受信端末6に連動するコイン投入器8に指定料金を投入する。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036



## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0036】この場合前記第三者Dは、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入力できる。

## 【手続補正12】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0039

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0039】この場合前記第三者Dは、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入力できる。

## 【手続補正13】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0042

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0042】この場合前記第三者Dは、インターネット情報受信端末6画面上で自分の欲しい記事を、分野、タイトルをタッチパネル画面で指摘するが、その記事内容を画面に表示するが、印刷するかどうかの指示を実施例1と同様な手続きですれば好みの手段で、記事内容を入力できる。

## 【手続補正14】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0044

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

## 【0044】

【発明の効果】本発明は、インターネット端末のプリンターを準備しなければ、所望のデータを第三者のインターネット端末画面での表示や、あるいは印刷物として出力できなかったシステムを、第三者がインターネット端末を所持することなく目的の新聞や雑誌記事、学術論文、写真集等を、第三者の近くのプリントステーションに赴いて印刷、あるいはサービス端末画面上で目的のデータを入力することのできるようにした新規なデジタル情報広域印刷システム及びデジタル情報広域印刷方法である。

## 【手続補正15】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0046

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0046】またこのシステムは、料金徴収用機器としてコイン投入器の他、各種カード類読取装置連動徴集機を使用するほかに、得意先の法人客や個人客のために使用後に使用料金を現金で支払ったり、月末に一括請求できるようにサービス端末であるインターネット情報受信端末に請求書ソフトを持たせているため、第三者は好みの支払い方法を選ぶことができるほか、デジタルデータ発信者側としても支払いを確認することによってそのデータを送信するためデータの保管を安全にできる上、データ使用の都度の入金額をコンピュータ管理できるため経理上の管理が容易にできるメリットを有する。

## 【手続補正16】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0047

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

【0047】さらにデジタルデータ発信者側は、自己のインターネット端末で使用されているデータの使用頻度を確認できるため、その使用頻度に合わせて送信のデジタル情報を変えることも当然に可能であるほか、第三者からインターネット、Fax、電話等により要望された新規のデータを新たに送信することもできるメリットを有する。

## 【手続補正17】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】符号の説明

## 【補正方法】変更

## 【補正内容】

## 【符号の説明】

- 10・・・情報送信者用インターネット端末A
- 11・・・情報送信者用インターネット端末B
- 12・・・情報送信者用インターネット端末C
- 20・・・プロバイダ
- 21・・・プロバイダ
- 3・・・インターネット
- 40・・・A社ドキュメントサーバー
- 41・・・B社ドキュメントサーバー
- 42・・・C社ドキュメントサーバー
- 43・・・D社ドキュメントサーバー
- 44・・・E社ドキュメントサーバー
- 50-55・・・プリントステーション
- 6・・・インターネット情報受信端末
- 7・・・印刷機
- 8・・・料金徴収用機器